

うけん



No.160

令和3年
4月発行

議会だより



阿室小中学校



田検小学校



久志小中学校



名柄小中学校

△ 村内小中学校入学式 [R3.4.6] △

令和3年度
当初予算決まる!

31億2,975万3千円

前年度対比 1.7%増

単位：千円

1. 議会費	59,746	8. 消防費	131,591
2. 総務費	496,836	9. 教育費	264,519
3. 民生費	489,758	10. 災害復旧費	13
4. 衛生費	205,836	11. 公債費	416,107
5. 農林水産費	354,480	12. 諸支出金	1
6. 商工費	60,163	13. 予備費	5,000
7. 土木費	645,703		

歳出合計 3,129,753 千円

一般会計「主な予算」



総務費

防災避難施設整備事業費
発電機設置工事費

700万円



農林水産業費

鳥獣被害防止総合対策事業費
(芦検地区イノシシ防護柵整備)

約1,073万円



農林水産業費

農林水産物輸送コスト支援事業費
補助金

約4,944万円



土木費

奄美群島振興開発港湾整備事業費
湯湾郷防災安全社会資本整備交付金工事

5,100万円



目次

令和3年度当初予算決まる 3P

宇検村の家計簿 4~5P

予算審査特別委員会委員長報告 6P

私はここに注目していきます!!
(令和3年度予算) 8~9P

一般質問 10~13P

あの現場は今 14P

議会だよりについてご意見をお聞かせください

議会だよりは定例会ごとに年4回発行し、各世帯に配布しています。内容については、定例会の概要や一般質問の要旨等を掲載していきます。今後も「分かりやすく・親しみやすい」議会だよりの作成を目指し取り組んでいきます!!

皆様からのご意見をお待ちしております☆

【お問い合わせ先】議会だより編集委員会

電話：67-2211 メール：gikaijimukyoku@uken.net

宇検村の家計簿

予算書って聞き慣れない言葉が多くて金額も大きすぎてわかりにくいなあ。

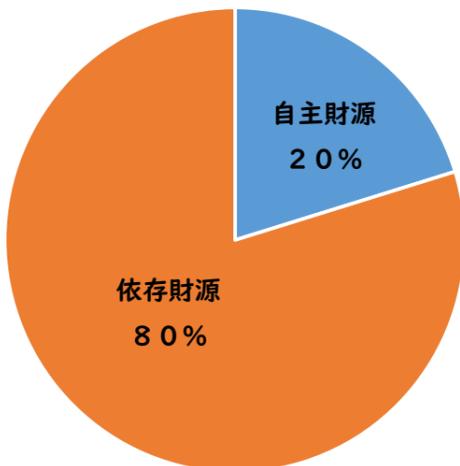


一般会計予算を一般家庭の家計簿方式にすると・・・

収入 26万813円

項目	説明	金額
自主財源	給料	村税、固定資産税など 11,277円
	パート収入	施設利用や各種手数料、寄付金、分担金、負担金、諸収入 4,991円
	貯金の引出し	貯金を取り崩したお金 36,531円
依存財源	親からの仕送り	国県から交付される使い道の決められたお金(国県支出金) 47,822円
		一定水準の行政サービスのため国から交付されるお金(地方交付税)や各種交付金 129,125円
	家の改築ローンの借入れ	複数年にわたる大きな施設整備のために国や金融機関などから借りるお金(村債) 31,067円

※一般会計の予算額(年額)を1,000/1に縮小して12か月で割りました。

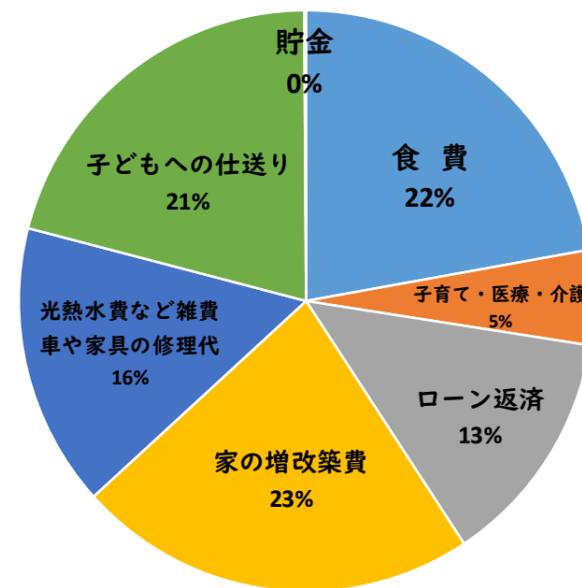


自立できているかな???

自主財源とは、村が自主的に収入できる財源のことを言います。家計簿で言うと、給料(村税)や貯金の引出しなどがこれにあたります。今は、仕送り(国や県から交付されるお金)に頼っている状況です。

支出 26万813円

項目	説明	金額
義務的経費	食費	給料などの「職員人件費」 57,839円
	子育て・医療・介護	保育所の運営費、福祉医療費などの「扶助費」 13,747円
	ローン返済	「公債費」 34,676円
投資的経費	家の増改築費	防災避難施設・道路整備などの「普通建設事業費」や「災害復旧事業費」 58,676円
その他	光熱水費など雑費 車や家具の修理代	消耗品や光熱費等の「物件費」 村が管理する道路や施設の「維持補修費」 41,206円
	子どもへの仕送り等	国民健康保険、介護保険など特別会計への「操出金」,「補助金」 54,401円
	貯金	積立金など「基金」 268円



義務的経費が支出の4割

義務的経費の中でも、公債費が増加傾向にあり歳出予算を圧迫している現状です。

令和2年度補正予算

- ・宇検村一般会計補正予算
- ・宇検村国保事業特別会計補正予算
- ・宇検村国保施設事業特別会計補正予算
- ・宇検村簡易水道事業特別会計補正予算
- ・宇検村農業集落排水事業特別会計補正予算
- ・宇検村介護保険事業特別会計補正予算
- ・宇検村後期高齢者医療事業特別会計補正予算

人 事

- ・宇検村固定資産評価員の選任について
植田 稔 氏（宇検） 同意

そ の 他

- ・専決処分（鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更）について
- ・宇検辺地総合整備計画の策定について
- ・宇検村田舎暮らし体験交流センターの指定管理者の指定について
- ・工事請負変更契約（道路交付金宇検船越線（2工区））について
- ・工事請負変更契約（社会資本整備総合交付金（湯湾大柵線）道路改良工事（2工区））について

令和3年 第1回定例会

条 例

- ・宇検村議会議員又は宇検村長の選挙における選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の制定について
- ・宇検村手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村放課後児童クラブ設置条例の制定について
- ・宇検村消防団員の定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村ふるさと基金条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村介護保険条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村簡易水道設置及び維持管理条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村定住促進条例の一部を改正する条例について

あなたも、議会を傍聴してみませんか

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。ぜひ、傍聴においでください。

- 定員(26名)の範囲内で、どなたでもご自由に傍聴できます。
- 受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 第2回定例会は、6月中旬を予定しております。



令和3年度宇検村一般会計・特別会計予算審査報告



予算審査特別委員会
委員長 肥後 充浩

《一般会計予算について》

歳入・歳出総額は3,129,753千円で前年度に対し51,139千円増額で、前年度対比1.7%の増額予算となっている。歳入の主な内訳は、自主財源の村税は135,325千円で、前年度対比1.9%の増、地方交付税は前年度と同額の1,500,000千円、国庫支出金が378,188千円で、前年度対比7.3%の増、県支出金が195,673千円で、前年度対比14.5%の減、繰入金が438,371千円で、前年度対比32.5%増額予算となっている。本年度も基金からの繰入れによつての予算編成であり、新たな自主財源増の施策が求められている、財政健全化による行財政運営を強く望む。歳出の主な内訳は、人件費694,062千円、扶助費164,966千円、公債費416,107千円、普通建設費704,094千円、物件費483,424千円、補助費416,755千円、繰出金236,056千円である。又、義務的経費は40.7% 投資的経費は22.5% その他36.8% 公債費は前年度より15,057千円増額計上されており、今後とも財政健全化を念頭に、公債費負担比率を引き続き改善する努力を望む。

《特別会計予算について》

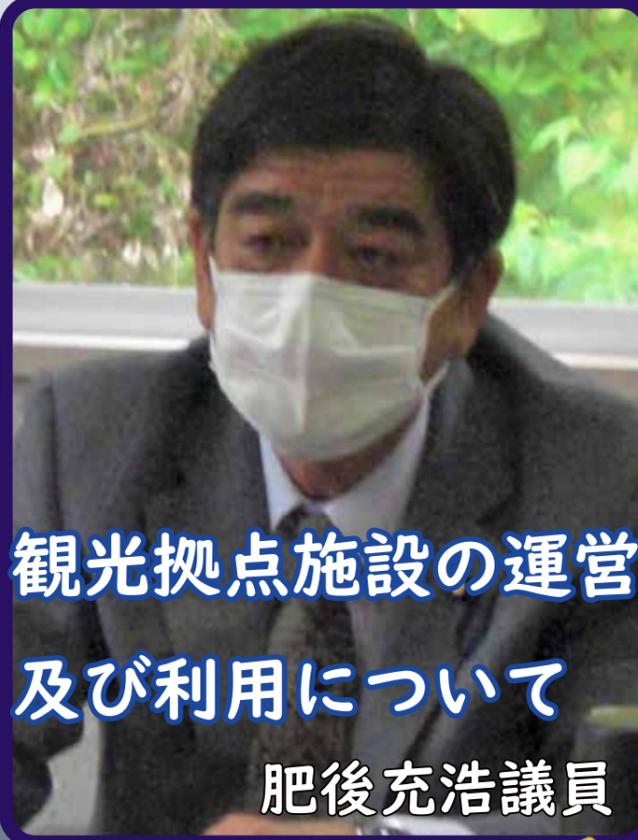
7特別会計歳入歳出総額968,991千円、前年度対比-4.5% 46,007千円の減額予算となっている。国保財政は、事業費210,396千円、前年度対比9.6%の減となっており、その他一般会計繰入金は2,805千円と前年度対比-69.5%となっており、赤字改善に取り組んでいることがうかがえる。簡易水道事業については、使用料の見直し等財政健全化の取り組みが見られるが、施設の老朽化に伴う施設更新費の負担が増大することが見込まれることから、引続き財政の健全化に取り組んでいただきたい。特別会計は、一般会計からの繰り入れで維持されており、いまだに一般会計を大きく圧迫している状況である。特に農業集落排水事業・漁港漁村集落排水事業は現状以上の加入率も望めなく、維持管理費も増大することが懸念される、今後の運営が重要な課題である。

《意見・質疑》

- ・ふるさと納税については、返礼品の開拓を行い積極的にPRに力を入れるべき。
- ・予算は村民の税金も含まれるので、予算執行においては早急に適正な予算執行をするべき。
- ・うけんブランド事業については、村民への早期の周知を行い、効果的な事業効果を発揮することに努めるべき。
- ・観光物産協会・ガイド協会・観光特産品協会については、自立に向けた取組を行うべき。
- ・免許証自主返納制度については、村民の利便性向上のため返納特典の方法を再検討すべき。
- ・診療所の診療日の周知については、SNSで周知を行っているが、高齢者に配慮した紙ベースの周知を検討すべき。

《審査の結果》

令和3年度一般会計予算は、前年度対比1.7%増額予算となっており、保健、福祉の充実に努め、地域共生の確立、交流人口の促進を図り、さらに世界自然遺産登録を見据えた将来を展望する予算案であると考えられる。しかし、本年度も基金からの繰入れによる予算編成がなされ、依然として自主財源が乏しく依存財源に頼っている状況の中、引き続き、財政健全化に取り組むべきである。「無駄を省き、最少の経費で最大の効果」を念頭に、村民の福祉向上に努め、時代の変化に伴い発生する様々な課題に早急に対応する柔軟性のある行財政運営に職員一丸となって取り組むことを強く望む。



観光拠点施設の運営
及び利用について

肥後充浩議員



共同墓地園地整備補
助金について

保池穂好議員



公共工事等の適正な
予算執行

吉永常明議員



ふるさと納税

杉浦治俊議員

令和3年度予算

私はここに注目していきます!!



農業生産体制事業

倉本富夫議員



観光費の有効活用

壽山新太郎議員



グリーンロービリティ
早期導入と運行

喜島孝行議員



道路整備事業の今後
の方向性

海原隆家議員

村有地の活用は

試験圃場

旧保育所跡地の利活用は



倉本 富夫 議員

(倉本) 昨年に黒糖工場隣の村有地の伐採、整地をしているが今後の活用方法は検討しているのか。

(村長) 昨年6月に伐採作業を行い雑種地の一部を試験圃場としてビニールハウスの整備及び露地栽培品目の検討を行っている。

(倉本) ハウスや露地栽培をいつ頃から始めるのか。

(産振課長) まず鳥獣、シシが干拓で多く出たと農家の方に聞いて伐採をしてビニールハウスの計画をしている。今月中には建てる予定になっている。

(倉本) 名柄校区の旧保育所跡地の利活用方法はどのように考えているのか。

(村長) 昨年の6月議会でも同じ質問があり、跡地利用は検討中である。集落内にあり海にも近いので、農林水産業育成で地域活性化のために活用したいと答弁しているが現段階では具体的な段階には至っていない。いずれにしても建設から47年が経過しており建物内外にコンクリートの爆裂がみられるので利活用の際には住民への説明を行い、安全な施設として地域で理解され親しまれるようにしたい。

(倉本) 隣でゲートボールをしているがトイレだけではない。

村花について

も使用できないかという声が出ていた。

(総務課長) 利用するとなると危険が伴う。安全性という面で利用は難しいと考えている。

(倉本) 自分も中のほうを見たが壁や天井が剥がれ落ちていた。これをそのまま置いていたらもつと使えない状況になると思うので早めに利活用方法について検討してもらいたい。また海産物やジビエ工場等も行政がやるのは難しいと思うので第三者等にやってもらえるようなことも検討していただきたい。



▲旧名柄保育所

(倉本) 2019年7月19日に湯湾岳に植樹されている823本のハイビスカスを伐採したが村花はこのままでいいのか、また植樹など今後の計画はあるのか。

(村長) 昭和61年に村花に指定されたハイビスカスは南国のイメージで村民からも観光客からも愛されている花であり、世界自然遺産登録を目指す中で環境省の要請を受け伐採を行なったが変更するという事は考えていない。また植樹の計画は宇検村での取り組みとしては考えていない。

(倉本) 湯湾岳にしか咲いてないアマミアセビという花もあるが一つ加えることはできないか。

(企観課長) 宇検村章があるように村花は一つ。村花、村鳥、村木とそれぞれの立ち位置があるので希少種や宇検村をイメージする花は違った形でPRできたらと考えている。

(倉本) ハイビスカスロードがあったが今はまばらでないのでメインに植樹なども考えられないか。

(企観課長) 世界遺産登録を目前に外来種というイメージを払拭するために伐採りという時にはハイビスカスというイメージを前面に出せるように進めていきたいと考えている。



▲赤土山のハイビスカス

活性化センターの利用状況は

6グループ月3〜4回の使用



肥後 充浩 議員

(肥後) 活性化センターの利用状況・使用方法は。

(村長) 特産品の製造・販売を目的に保健所の許可を受けたグループ及び個人が許可申請を役場へ連絡することになっている。

(肥後) 現在の許可を受けたグループ及び個人の数と、月の使用状況は。

(産振課長) 結いの館の加工室の利用は、6グループで月3〜4回の使用である。

(肥後) 利用規則や規約使用料の徴収方法は。

(産振課長) 施行規則はあるが使用料の徴収の実績はない。



▲活性化センター結いの館

防災会館の建設予定は

(肥後) 各集落の公民館の避難所としての使用で整備の緊急性を言ったが、今後建て替えなければならぬ公民館は何地区あるのか。

(村長) 今年度は宇検集落を防災会館として建て替える。令和6年度は屋鈍集落公民館、その後は5年以上先に計画している、はっきり言えない。

(肥後) 令和6年度の屋鈍集落の次の建て替え予定は。

(総務課長) 令和6年度の屋鈍公民館の後は順次2年開けて計画している。

(肥後) 何故2年なのか。

(村長) 計画といたしまして屋鈍の後に共同調理場を建設予定。

(肥後) 公民館は避難所としての場所でもある。早急に建替えの必要な公民館数は4地区ほどであると認識して

村の奨励5品目について

(肥後) 5品目の過去の栽培面積の推移と、生産額の推移は。

(村長) 栽培面積は横ばいであるが、カボチャ・サトウキビについては減少傾向である。生産額についても収量の微増である。

(肥後) マンゴー農家等、植え替えの苗の補助等の対策は。

(産振課長) 即答は出来無いが検討したい。

(肥後) 露地のパッションの棚が錆びてきているが、その棚の補助の考えは無いか。

(産振課長) 村費で採択できない。令和4年に屋鈍公民館を建設し順次建設できないか。

(総務課長) 各年で診療所や共同調理場等、建設予定であり、建設しない年はない計画である。

(肥後) 65歳以上の方の接種希望の把握はしているか。

(保福課長) 村が接種券を配布するので申込みによって把握を行う。

(肥後) 65歳以上の方は、738名。村として、動けない方や遠方の方々には医師が直接訪問し接種出来る様な綿密な計画を是非早急に行って欲しい。(要望)

コロナウイルスのワクチン接種について



▲宇検診療所に設置したコロナワクチン専用冷凍庫

タンカンの宇検ブランド確立の進捗状況は 村独自のデザイン段ボールを配布



吉永 常明 議員

(吉永) 今後ブランド確立の周知と取組は。
(産振課長) 防災無線やラジオ等で宣伝し今後ブランド確立協力金を助成する計画である。



▲村独自のデザイン段ボール箱

(吉永) 鳥獣被害状況は把握しているか。
(村長) 3月から11月までイノシシによる被害やカラスによる果樹等への被害が

発生している状況。

(産振課長) 被害額全体の約76%がイノシシで残りは鳥の被害である。

(吉永) 具体策は。

(村長) ①地域における環境整備②侵入防止柵等の設置③有害鳥獣の捕獲の順序で取り組み、被害防止実施隊の活用や資材購入助成金を活用し守って頂きたい。

交通基盤整備について

(吉永) 県道曾津高崎線の平田工区の進捗状況と今後の予定は。

(村長) 令和5年度完成予定で3年間延伸している。

(吉永) 村道宇検船越線、屋鈍曾津高崎線の予定は。

(村長) 平成29年度から船越海岸終点側から改良工事

を進めていて、令和2年度の事業費で宇検養殖場と船越海岸の間において土工事と側溝布設が終了する予定。屋鈍曾津高崎線については令和2年度から2工区制で発注し2年間で約2キロ整備予定。

防災について

(吉永) 避難所となる公民館の今後の立て替え計画予定は。

(村長) 建築年数を念頭に簡易劣化度診断結果と財政状況も含み、計画的に建設していく予定。避難所としての必要な部分は集落と協議の上その都度対応していく。

(総務課長) 修繕と立て替

えを頭に入れながら取り組んでいきたい。

コロナ対策について

(吉永) 本村のコロナワク

チン接種予定について伺う。

(村長) 宇検分駐所・宇検診療所の14人と、歯科医師や薬局は所属している団体を通じて接種希望報告をしている。随時、国・県からの新型コロナウイルスワクチン配送の最新情報を基に対応していきたい。

(吉永) 介護施設職員も優

先的に接種すべきじゃないかと思うが。
(保福課長) 国の方針で決められていて、国・県の新しい情報がわかり次第、皆さんに情報提供したい。

育英財団について

(吉永) 宇検村振興育英財団の今後について伺う。

(村長) みなし解散された以降、財務業務を行う中で、理事会・評議員会において審議した結果、公益財団を解散し、今後宇検村振興育英基金として運営を行う。

教育について

(吉永) 3年度からタブレット授業が始まるがどのように進めていくのか。

(教育長) 各学校の情報通信ネットワークを整備し、タブレット端末は本年3月中に配置する予定。

(吉永) タブレット授業について専門家が必要と思うが。

(教育長) ICT専門員が2・3ヶ月に1度回ってくるので、その専門員の知識技術を現場の職員が学ぶという体制になっている。

令和3年度目玉政策は ふるさと学生応援



保池 穂好 議員

(保池) 宇検村ふるさと学生応援便の詳細を伺う。

(村長) 年1回特産品等を送付し、学生と宇検村の絆を深め村の良さを再認識してもらい、学生生活の糧としてもらう目的。申請方式で行い、5,000円相当の詰め合わせとなる。



※イラストはイメージです

(保池) 高校生通学バス助成金拡充

(保池) 高校生通学バス助

成金の詳細について伺う。

(村長) 宇検村内に住所を有する者に限っていたが、村民に扶養されている住所を有していない学生を準住民と捉え扶養するものへ助成。

(保池) 村の財政は村民に使うべきと考えるが。

(保福課長) 村民のために使用するものと考えている。

(保池) 中学生、大学生、専門学生まで拡充する考えは。

(住税課長) 今回の条例改正を検証しながら検討する。

敬老祝い金の振分

(保池) 100歳の誕生日に50万円の祝い金があるが、100歳と振り分ける考えは。

(村長) 敬老年金にて、年

間80歳〜89歳まで1万円、

90歳〜99歳までの方に2万円、100歳以上の方に3万円を3月と9月に年金受給額2分の1の額を支給しており、祝い金の振り分けは考えていない。

(保池) 元気なうちにただいて家族と楽しい時間を過ごしたいとの声があるが。
(保福課長) 村長が話した通り他にも色々しているので100歳になったらお祝いをすると認識している。

消防団日額増額を求む

(保池) 日額増額の考えは。

(村長) 消防団の昨年4月の時点では1719自治体のうち、978の自治体では5,000円以下の支給となっており、国は人材確保と待遇改善へ向け動き出している。本村は低いほうではありませんが、待遇充実に努力してまいります。

(保池) 消防団の資料による

と、報酬等の交付税算入額で令和2年度は団長が年額82,500円、団員36,500円、出勤当たり7,000円となっているが。

(総務課長) あくまで算定基礎となっており、算定した後是一般財源として村の考

消防装備の強化を求む

(保池) 装備の強化をするべきと考えるが。

(総務課長) 令和3年度にシールド付きヘルメットを取りそろえる予定。
(保池) コンクリート造の建物は窓等から放水しないと鎮火は難しくほぼ0距離から消火活動しているのが見受けられた。その中で煙に

包まれる姿も確認できた。

シールド付きヘルメットでは対処できないので筒先は酸素ボンベ等の装備が必要では。

(総務課長) どういう研修をすれば装備することができるとか等詰めて早急にそろえていきたい。

(保池) 酸素ボンベを支給できないのであれば、筒先を消防職員が持つべきと考え

消防車がやってきた

(保池) 車両の装備違いは。

(村長) 圧縮空気発砲装置、通称CAFSを搭載し、資機材の充実がはかられた。
(保池) 以前の車両の活用は。現在日本外交協会が行っている海外援助物資募集に際して、発展途上国へ寄贈する。

あの現場は今??

令和3年3月15日(月)に現地調査、17日(水)に新消防車の視察に行きました。



▲ 屋鈍外浜と枝手久島の海岸漂着ゴミの様子 ▲



▲ 今年度新しく購入した消防車両 ▲

全国町村議会議長会表彰 特別功労者表彰



喜島孝行議員が令和3年2月9日、全国町村議会議長会において、議会の運営及び地域の振興発展に功労があった者として表彰を授与されました。

編集後記

未だ終息が見えない新型コロナウイルスですが、感染拡大防止には村民の皆様
の行動がご自身の健康と命を守り、大切
なご家族また、私たちが住む宇検村を守
ることに繋がります。村民一丸となり、
この難局を乗り越えて参りましょう。

さて、今回の議会は、令和3年度の当
初予算を中心に、これからの宇検村の方
向性を決定する重要な議案に活発な質疑
応答が行われ議決されました。

今後は、可決されました予算が適正に執
行されるよう議会全体でしっかりと監視
して参ります。

結びに、議会だより編集委員会は、「読
んで頂ける広報から読みたくなる広報へ」
を目標に努力して参りますので、今後と
もよろしくお願い申し上げます。

【発行責任者】 壽山 新太郎

議長 杉浦 治俊

【議会だより編集委員会】

委員長 保池 穂好

委員 壽山 新太郎

委員 倉本 富夫